

❀ 第2回 開催報告 ❀

ご参加いただいた皆さま
ありがとうございました。

- 日 時: 第2回 平成29年8月25日(金)19:00~21:00
- 場 所: 野母崎文化センター
- 参加者: 中学生を含む地域の皆さん 約30人



1 長崎市全体の公共施設の見直しの考え方

まず最初に、第1回のおさらいとして、なぜ公共施設のあり方を見直す必要があるのか、人口減少社会の到来や、少子高齢化の進展など、「今起きている変化と状況」について改めて確認しました。

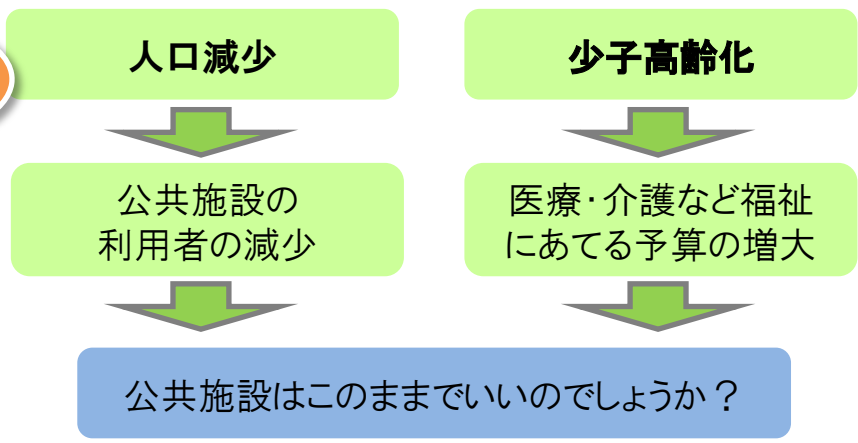
① 公共施設のこと

建物の生涯(おおよそ)



② いま起きている変化と状況

長崎市の人口は、20年後には18%も減少すると予想されているんだ。



長崎市が

『人口が減っても、暮らしやすいまち』であり続けるために
今、公共施設の使い方の見直しが必要です！



②公共施設の見直し方の例 <ゆずりあい と 工夫>

行政サービスを減らさないように、公共施設の使い方を見直して、みんなが仲良く・楽しく暮らしていくための“ゆずりあいと工夫”が必要です。例えば…



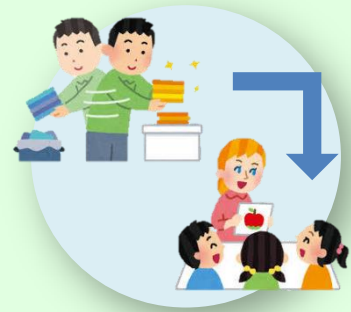
【いっしょに使う】

別々の活動を、
一つの場所ですれば、
いろんな人と交流できるね！



【時間をやりくり】

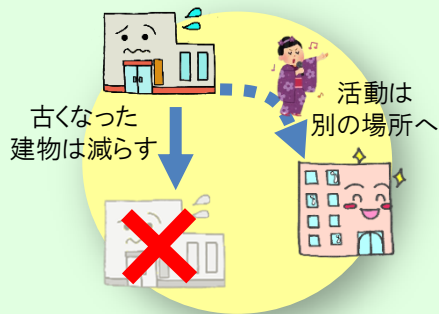
同じ部屋でも、やりくりすれば
みんなで使えるね！



【片づける】

荷物置きになっていた
部屋を片づけたら、
新しい活動ができた！

ひとつの建物でたくさんの活動ができれば…



【使い続ける施設はしっかり管理】

使い続ける施設を選ぶことで、修理や
建替えのお金が、少なく済むし、減らした
お金は福祉などに使うことができるよ！

【活動は減らない】

これまで通り、みんなで楽しい
活動が続けられるよね！

【交流が活発に】

たくさんの人が集まると、
新しい交流が生まれるね！

③公共施設を見直すときのポイント

公共施設の使い方を見直すときには、次のような7つの視点で考えていきます。

建築年数や
修理の状況



地震に
強い建物か



よく利用されて
いるか



使っていない
部屋はないか



バリアフリーに
対応しているか



同じような
使われかたを
している建物か
ないか



修理などに
お金が掛かりすぎて
いないか



2 第2回の市民対話ではこのようなことを行いました！

長崎市全体の公共施設の見直しの考え方をおさらいしたあと、それを踏まえて、第1回で班ごとに選んだ見直したい施設について、上手な使い方(改善提案)とそれを実現するためのキャッチフレーズを考えました。

第1回で各班が選んだ「最初に見直す必要がある施設」

- 軍艦島資料館
- 総合運動公園水泳プール
- ふれあい新港
- 市営住宅
- 野母崎行政センター

堤先生からの
アドバイス



例えば家を買いたいと思ったとき、

- ・広い家が欲しい(広さ) 😊
- ・設備は最先端(機能性) 😊
- ・お金はない(財源) 😞

これでは
購入できません

3つのバランスが大切で、これは、公共施設でも同じです！

1

見直したい施設の使い方や地域との関わり方を確認



野母崎地区が暮らしやすいまちであり続けるために、見直したい施設の使い方や地域との関わり方、また利用していく上で、どのような問題があり、どのような見直しが必要なのかなどを書き出しました。

✿もっと使いやすくみんなが行きたくなる施設にしたい！

✿地域みんなが集まる交流の場としたい！



2

見直したい施設の改善提案を考える



✿使い道がひとつだけなんでもったいない！
いろんな使い方ができる施設にしたい！



私たちがその施設に求めている本当に必要な役割は何かを改めて確認し、①で出された新しい使い方やアイデアについて、それを実現するための方法(改善提案)を考えました。

3

キャッチフレーズを考える



改善提案の内容をわかりやすく表現するためにキャッチフレーズを考え、班ごとに発表しました。

3

3 各班の改善提案とキャッチフレーズ

各班の提案の一部を掲載しています。

軍艦島資料館

1班

「夕陽と軍艦島が絶景な資料館
&リアル感でピーター倍増」

✿改善提案

- ・現在の施設を活用して軍艦島が見えるように整備する
- ・国道からの田の子の入口の整備と各施設間の動線を見直す

野母崎行政センター

4班

「何でもできる～ちゃんぽんハウス～」

✿改善提案

- ・各地区の皆さんが集まりやすい田の子地区の旧野母崎福祉保健センターへ移転する
- ・野母崎の情報発信の拠点とする

総合運動公園水泳プール

2班

「子どもも大人も のんびり・ゆったり」

✿改善提案

- ・子ども(幼児)が楽しめる水遊び場にする
- ・海との間の道を整備する
- ・プールは解体し、公園として砂浜と一体になったような施設を整備する

市営住宅

5班

「野母崎らしく！長崎市の基準を見直そう」

✿改善提案

- ・日当たりがよく、交通の便がよい、店の近い場所、学校も近い場所に建てる
- ・若い人が入居しやすいようにする

ふれあい新港

3班

「いつでも！どこでも！だれでも！」

✿改善提案

- ・高齢者だけのための施設としては廃止する
- ・小さい子どもが使えても中高生が使えないところが多いので、中高生から大人まで使える合宿所にする

野母崎行政センター

6・7班

「野母崎の中心地の田の子へ持ってくる
田の子の時代 ズバリ田の子へ！！」

✿改善提案

- ・野母崎の中心地田の子に行政センターを持ってくる
- ・災害時の拠点とする

※各班からの改善提案は、第2回目までの話し合いの途中のものです。
※この対話で出たご意見などを参考にし、施設の整備計画は最終的に市で決定していきます。

使い方を考えていくのか？

次回の対話では・・・

運営は誰がするのか？

施設をどのように整備したらよいか？

各班から出された改善提案について、**実現の可能性**など、上記の**見直しの中身をもっと深めていきたい**と思います。

広さ、機能性、財源のバランスは？

また、次回は1つの施設だけでなく、他の班の施設や周辺の施設との連携についても考えていきます。

今後の予定 いずれも19時から野母崎文化センターで開催します♪

第3回 9月25日(月) / 第4回 10月27日(金)

◆お問い合わせ：長崎市理財部資産経営室(☎直通：095-829-1412)